

LION

インドネシア、バンドン市の高校生に対する 参加型総合環境教育プログラムの開発と実践

活動地域  インドネシア



教員・トレーナーによるワークショップ

課題

バンドン市の高校生が学校・家庭で直面する環境問題を多面的に理解し、低コストで実効ある解決策を見出す方法を、参加型活動を通じて定着させ、全ての高校に拡大する。

目標

参加型総合環境教育をバンドン市各学校が自主的に継続し、生徒が好事例に着目して、学校・家庭・地域で参加型環境改善活動を行い、実際的な変革を継続的に実践する。



今後の展望

イスラム教校とキリスト教校の成果を引き継いで宗教ネットワークを通じて他校への拡大を目指すとともに、公教育機関が本プログラムを受け入れる準備を行う。

ひろげる助成

2年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

イスラム教Assruur校とキリスト教SMAK校において、参加型総合環境教育＝WINDYを実践し、Assruur校300事例、SMAK校220事例の改善成果を収集した。また同プログラムを指導する教員トレーナーを、SMAK校で18人養成しトレーナーマニュアルも提供した。
これによりプログラム実施団体LIONが直接指導しなくとも、SMAK校の教員らの手で同プログラムが実施できる体制ができ、その後全校生徒対象のWINDY改善活動が行われ、優秀改善が表彰された。



使用済みペットボトルの再利用を行う

参加生徒数

245人

改善事例収集

520件

今年度計画の達成度

80%

目標達成度

50%

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

新型コロナウイルス禍で学校訪問ができなくなる月が出たため、いくつかの会議とワークショップはリモート開催とした。

■ 工夫した点

学校行事と参加型総合教育(WINDYと命名)を結合させ、クリスマス週間をWINDY週間とした。

Jalan Manjah Beurum Rt/Rw 02/03 Desa
Cileunyi Kulon, Kecamatan Cileunyi,
Kabupaten Bandung, Provinsi Jawa Barat
電話：+22-63735095

E-mail: ajatsudrajat.lion@gmail.com
HP: <http://lionindonesia.org/>

